



サクラメント州立大生に、興味がある日本の文化について英語で質問する愛媛大生

で答える要領で、好きな漫画や料理などを話題に盛り上げていった。

愛媛大生は、サクラメント州立大の学生が流ちょうに日本語を話すことや、アイドルグループAKB48に興味を持っていることに驚いていた。「上を向いて歩こう」を日本語と一緒に歌って締めくくり、再会を誓った。

ネット通じ異文化交流

愛媛大 学生ら 姉妹都市とテレビ会議

松山市と姉妹都市の米国サクラメント市にある公立大学と松山市又京町の愛媛大は15日、インターネットを利用してテレビ会議を初めて開いた。互いに勉強中の日本語と英語を駆使し、学生生活や興味がある文化について語り合った。

サクラメント松山姉

妹都市協会（森本淳会長）が主催。日本語を学ぶサクラメント州立大の25人と、愛媛大教育学部や英語会話クラブの15人が参加した。

スライドを見せながら、キャンパスの様子や地域の名所を紹介し合った。愛媛大生が英語で話し、サクラメントの学生は日本語

教育学部3年泉川美恵さん(21)は「学生らしい話題で思ったよりもフランクに話せた。交流を深めるには英語力がもっと必要と痛感した」と話していた。

同協会副会長で同学部の駕原進准教授は「ネットでの対話が、行き来する交流のきっかけになってほしいし、教員を目指す学生には国際的な感覚を次世代につなげてほしい」と期待を込めた。

(豊田さやか)